

2017年11月16日.

小泉尚嗣 (2018) おうみ発630防災講座④：地震の揺れに対して今できる備え, NHK, 2018年3月8日.

小泉尚嗣 (2018) 防災ラジオ滋賀2018：滋賀県の地震リスクと震災軽減のための備え, NHK, 2018年2月12日.

3) その他
なし

環境政策・計画学科

1. 受賞

村上一真 (2017) 2017年度環境経済・政策学会奨励賞, 環境配慮行動の意思決定プロセスの分析：節電・ボランティア・環境税評価の行動経済学, 環境経済・政策学会.

2. 著書

地理情報システム学会 教育委員会編 (2017) 地理空間情報を活かす 授業のためのGIS教材, 香川雄一「身近な地域の学習におけるGISの利用」, 古今書院, 40-45.

3. 論文

香川雄一 (2017) 漁業者の視点からみた持続可能な環境利用一日韓の事例を通して一, 地理科学, 72(3), 53-63.

見學一輝, 金谷健 (2018) 自治体の事業系ごみ施策に対するごみ収集運搬許可業者の評価とその影響要因, 都市清掃, 71(341), 70-82.

上河原献二, 稗田真也 (2018) 侵略的外来植物オオバナミズキンバイにイングランド社会はどのように対応してきたのか, 環境情報科学, 47巻2号, 76-83.

松下幸司, 高橋卓也 (2018) 生産森林組合設立以前の共有林における山林経営一長浜市西浅井町三ヶ字共有林の場合一, 入会林野研究, 38, 77-89.

戸蒔丈仁, 宮本伸一, 平山奈央子, 池本良子 (2017) 下水汚泥との混合メタン発酵に向けたスーパーマーケット拠点方式生ごみ分別収集システム, 土木学会論文集G (環境), 73(7), III_105-III_113.

村上一真, 平山奈央子 (2017) 地域住民による交流の場としての価値評価と保全活動意欲に関する構造分析, 土木学会論文集G(環境), 73(5), I_173-I_181.

村上一真, 平山奈央子 (2017) 琵琶湖に対する価値認識が早崎内湖の利用意欲に与える影響の分析, 水資源・環境研究, 30(2), 54-60.

村上一真 (2018) 緑のカーテン実施促進に向けた情報提供のあり方の研究, 生協総研賞・第14回助成事業研究論文集, 1-15.

和田有朗, 吉田大樹, 中野加都子 (2017) エネルギー教育が大学生の意識におよぼす影響に関する研究一講義による意識変化に関する一考察, 環境情報科学 学術研究論文集, 31, 7-12.

4. 作品
なし

5. 報告書、その他著作、一般向け記事

1) 科研費他外部研究費による研究の成果報告書
平山奈央子 (2017) 河川基金, 平成28年度, 住民と行政の協働川づくりのためのコーディネート手法に関する研究.

平山奈央子, 村上一真, 皆川明子他 (2017) 平成28年度滋賀県立大学公募型地域課題研究, 平成28年度, 住民参加型評価による地域の魅力と課題の可視化.

2) 受託研究等の報告書
なし

3) ハンドブック, 辞典, 図鑑などへの執筆
井手慎司 (2018) 市民運動, 琵琶湖ハンドブック三訂版, 滋賀県, 82-83.

4) 新聞, 一般向け雑誌等への解説記事など
香川雄一 (2018) 中国・洞庭湖の沿岸域, 滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科コラム, 2018年2月23日.

香川雄一 (2018) (書評) 西野麻知子・秋山道雄・中島拓男編『琵琶湖岸からのメッセージー保全・再生のための視点一』, サンライズ出版, 人文地理, 70-1, 132-133.

高橋卓也 (2018) 世界の入会・協同組合・コモンズから一国際コモンズ学会2017 (オランダ・ユトレヒト) 参加報告一, 入会林野研究, 38, 33-39.

高橋卓也 (2018) カナダの林業・林産業と伐採権

制度, 森林技術, 2018年3月号, 8-11.
林宰司 (2018) 滋賀県内の耕作放棄地への太陽光発電導入による経済波及効果—県内外の投資主体に着目した産業連関分析—, しがの住民と自治, 318, 2-7.
村上一真 (2018) 滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 村上一真研究室, 環境科学会編「日本の環境研究室2018」, 128-129.
村上一真 (2018) 自著を語る「環境配慮行動の意思決定プロセスの分析 (中央経済社, 2016年7月30日)」, サステナブルマネジメント, 17, 138-139.

6. 学会等への発表

香川雄一, 本岡拓哉 (2018) 英米の大都市における健康環境問題の過去と現在, 日本地理学会春季学術大会 日本地理学会健康地理研究グループ, 東京学芸大学, 小金井市, 2018年3月23日.
Kenji Kamigawara (2017) Legal development to manage established invasive alien plants; Who should manage on sites?, European Environmental Law Forum Annual Conference 2017, Copenhagen, Denmark. (2017年8月30日~9月1日).
Kenichi Matsumoto, Haruka Ikuta, Hiroto Shiraki. (2017) Energy Security Performance in Japan under Different Socioeconomic and Energy Conditions, 2nd HAEE International Conference: Athens, Greece, May 2017.
Masahiro SUGIYAMA, Shinichiro FUJIMORI, Kenichi WADA, Seiya ENDO, Yasumasa FUJII, Ryoichi KOMIYAMA, Etsushi KATO, Atsushi KUROSAWA, Yuhji MATSUO, Ken OSHIRO, Fuminori SANO, & Hiroto SHIRAKI (2017) Japan's long-term mitigation pathways and challenges: A pilot model intercomparison project, International Energy Workshop, Maryland, July 2017.
Kenichi Matsumoto, Yosuke Shigetomi, Tomoko Ehara, Yuki Ochi, Yuki Ogawa, Hiroto Shiraki and Yuki Yamamoto. (2017) Addressing the key drivers of regional energy consumption of the manufacturing industry in Japan, 8th International Conference on Life Cycle Management: Luxemburg, Luxemburg (poster presentation), September 2017.

Hiroto SHIRAKI, and Masahiro SUGIYAMA (2017) Challenge of modeling technical changes - rapid cost drops and digitalization -, 23rd AIM International Workshop, Ibaraki, Japan (poster presentation), November 2017.
Diego SILVA HERRAN, Masahiro SUGIYAMA and Hiroto SHIRAKI (2017) Development of an open-source, simple analysis tool of mitigation scenarios from IAMs, Poster presented at the 10th Annual Meeting of the IAMC. Recife, Brazil. December 2017.
王嘉陽, スィルバ エラン ディエゴ, 杉山昌広, 白木裕斗 (2018) 「マルチモデル分析に基づく気候政策を分析するオープンソースツールの開発」, エネルギー・資源学会第34回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス, 東京砂防会館, 2018年1月.
重富陽介, 松本健一, 榎原友樹, 越智雄輝, 小川祐貴, 白木裕斗, 山本裕基 (2018) 「47都道府県の民生CO₂排出変化量の要因分析」, 第13回日本LCA学会研究発表会, 東京早稲田大学, 2018年3月.
Takuya Takahashi, Koji Matsushita, Yoshio Yoshida, Tetsuji Senda (2017) Impacts of modernization policy on the management of commons forests in Japan: A statistical analysis of individual data, IASC (The International Association for the Study of the Commons) Utrecht, The Netherlands, 2017-7-12 (7-10~7-14).
高橋卓也 (2017) 主観的幸福度は自然環境とどのように関連しているか：滋賀県野洲川流域を対象として, 環境経済・政策学会大会2017, 高知工科大学, 高知市, 2017年9月10日 (9月9日~9月10日).
Takuya Takahashi, Katsuya Tanaka (2017) Models explaining the levels of forest environmental taxes and other PES-like schemes in Japan, IUFRO 2017, Freiburg, 2017-9-18 (9-18~9-22).
高橋卓也, 浅野悟史, 内田由紀子, 竹村幸祐, 福島慎太郎, 松下京平, 奥田昇 (2017) 森林幸福度に影響する自然要因の検討：滋賀県野洲川流域を対象として, 林業経済学会秋季大会, 九州大学箱崎キャンパス, 福岡市, 2017年11月11日 (11月10日~11月13日).
Takuya Takahashi, Ikujiro Wakai, Ken Takeshita (2017) Attitude of Local Residents towards

Nature Restoration at Nishinoko Lagoon, Japan: How Local Governance may Work?, The 3rd UST-USP Joint Symposium, The University of Shiga Prefecture, Hikone, Shiga, Japan, 2017-12-15.

高橋卓也, 浅野悟史, 内田由紀子, 竹村幸祐, 福島慎太郎, 松下京平, 奥田昇 (2018) 森林幸福度に影響する自然要因の検討: 滋賀県野洲川流域を対象として, 第129回日本森林学会大会, 高知大学, 高知市, 2018年3月27日 (3月26日~3月29日).

平山奈央子, 木野剛志 (2017) 琵琶湖の外来魚対策事業に対する認知と協力に影響を与える要因, 水資源・環境学会第34回研究大会, 立命館大学大阪いばらきキャンパス, 2017年6月3日.

Hirayama N., Sato Y., Koyama T., Ide S. (2017) Factors promoting cooperation and collaboration among stakeholders for conservation of Lake Biwa basin, IASC2017, Netherlands, July 10-14, 2017.

Hirayama N. (2017) Important factors for stakeholders to evaluate conservation policy of Lake Biwa, 7th IWA-ASPIRE Conference 2017, Malaysia, September 11-13, 2017.

平山奈央子, 村上一真 (2017) 地域住民による交流の場としての価値評価と保全活動意欲に関する研究-早崎内湖を対象として-, 近江地域学会総会・研究交流大会, 滋賀県, 2017年9月30日.

村上一真, 平山奈央子 (2017) 琵琶湖に対する価値認識が早崎内湖の利用意欲に与える影響の分析, 2017年度水資源・環境学会研究大会, 立命館大学, 2017年6月3日.

村上一真, 平山奈央子 (2017) 地域住民による交流の場としての価値評価と保全活動意欲に関する構造分析, 第25回地球環境シンポジウム, 神戸大学, 2017年9月6~8日.

Tatsuo Kimbara and Kazuma Murakami (2018) The Relationship between Shareholder Value and International Transfer of Environmental Management Practices, Fourteenth International Conference on Environmental, Cultural, Economic & Social Sustainability, Cairns, Australia, 17-19 January 2018.

和田有朗, 吉田大樹, 中野加都子 (2017) エネルギー教育が大学生の意識におよぼす影響に関する研究-講義による意識変化に関する一考察,

第31回環境情報科学 学術研究論文発表会, 日大会館, 2017年12月8日.

7. 研究会等、講演会、特別講義での発表

1) 研究会等における発表

小野奈々 (2017) ボランティア活動の組織化過程における問題: 人間関係と環境変化, 立命館大学 東京キャンパス (東京都), 2017年9月25日.
 香川雄一 (2017) 洞庭湖と琵琶湖における面積減少問題とその対策, 洞庭湖-琵琶湖の環境ガバナンスと法政策に関する国際シンポジウム, 湖南師範大学, 2017年9月23日.

上河原献二, 稗田真也 (2017) 侵略的外来植物オオバナミズキンバイにイングランド社会はどのように対応してきたのか, 滋賀自然環境研究会第28回研究発表会, 2017年7月29日.

上河原献二 (2017) オオバナミズキンバイ管理の制度・体制に関する日仏英比較研究, 水陸両生の侵略的外来植物の管理に関するワークショップ, 滋賀県立琵琶湖博物館, 2017年8月24日.

白木裕斗 (2018) Estimating method for the hourly electricity profile of Japanese household, 関東環境経済学ワークショップ, 2018年3月.

松下幸司, 高橋卓也 (2018) 上の荘生産森林組合の共有林時代の山林経営, 山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会 報告会, 西浅井まちづくりセンター, 長浜市, 2018年3月24日.

Kentaro TAKI (2017) Environmental Challenges of Lake Biwa, JCMU Symposium 2017, ミシガン州立大学連合日本センター (Japan Center for Michigan Universities), 2017年6月4日.

瀧健太郎 (2017) 減災型治水からのアプローチ, 「人口減少時代における気候変動適応としての生態系を活かした防災減災 (Eco-DRR) の評価と社会実装」, キックオフ会議, 総合地球環境学研究所, 2017年9月26日.

森崎理哉, 一ノ瀬友博, 吉田丈人, 馬奈木俊介, 瀧健太郎 (2018) グリーンインフラの経済価値の推定に関する研究 - 滋賀県高島市を例に -, 公開シンポジウム 自然を活かして防災する - 災害と恵みのかかわり -, 福井県若狭町, 2018年2月10日.

瀧健太郎 (2018) 減災型治水システム 社会実装とその課題, シンポジウム「里山学から考える防災・減災~琵琶湖水域圏の保全・再生に向けて~」, 龍谷大学里山学研究センター, 2018年3

月3日。
瀧健太郎 (2018) 小さな自然再生と環境学習, 水資源・環境学会2017年度冬期研究大会, キャンパスプラザ京都, 京都府京都市, 2018年3月10日。
林宰司 (2017) 琵琶湖における侵略的外来植物防除策について, 洞庭湖-琵琶湖の環境ガバナンスと法政策に関する国際シンポジウム, 湖南師範大学, 2017年9月23日。
平山奈央子 (2017) 住民と行政の協働川づくりのためのコーディネート手法に関する研究, 平成29年度河川基金研究成果発表会, 東京大学 伊藤国際学術研究センター, 2017年7月27日。
平山奈央子, 佐々木和之 (2017) 住民と行政の協働川づくりのためのコーディネート手法に関する研究, 水研究会, 京都産業大学, 2017年7月29日。
平山奈央子 (2017) 琵琶湖保全政策の変遷と政策決定プロセスに関する研究, 洞庭湖-琵琶湖の環境ガバナンスと法政策に関する国際シンポジウム, 湖南師範大学, 2017年9月23日。
村上一真 (2018) 緑のカーテン実施促進に向けた情報提供のあり方の研究, 第14回生協総研賞助成事業報告会, 主婦会館プラザエフ, 2018年3月2日。

2) 講演会
井手慎司 (2017) 琵琶湖保全再生法と今後の琵琶湖の保全, GPプラン滋賀 2017年度 支援プログラム, ピアザ淡海, 2017年4月14日。
井手慎司 (2017) 琵琶湖保全再生法と今後の琵琶湖の保全, 彦根市市民環境スクール, 大学サテライト・プラザ彦根, 2017年6月11日。
井手慎司 (2017) 「生態系サービス」という概念を用いて「人と湖沼の共生」を考えることの意義, 第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦2018) プレ会議, つくば国際会議場, 2017年11月1日。
香川雄一 (2017) 川崎における公害問題の経験と環境再生への展望, 第2回環境科学研究所公開講演会, 立正大学, 熊谷市, 2017年11月10日。
金谷健 (2017) 「いま一度考えるゴミ問題」～ごみ処理の実情と課題～, 湖南・甲賀環境協会通常総会 記念講演, クサツエストピアホテル, 2017年6月1日。
金谷健 (2017) 水銀条約をふまえた廃棄物対策の具体化状況について～水銀廃棄物ガイドラインによる具体化～, 「水銀に関する水俣条約」発効! 蛍光管の適正処理をめざすフォーラム2017, 特

定非営利法人コンシューマーズ京都, コープイン京都, 2017年10月11日。
上河原献二 (2017) 生きた環境条約交渉, 滋賀県立大学春季公開講座, 滋賀県立大学, 2017年7月23日。
高橋卓也 (2017) 「森林と地域との関わり」滋賀「森林公務員」の1200年史, 市町林業職員研修, 林業普及センター, 野洲市, 2017年7月4日。
高橋卓也 (2017) GPプラン滋賀実践講座【前期】4フロアトーク: どんな事業所でもできる森林資源の活用とは?, 滋賀県消費生活センター, 彦根市, 滋賀グリーン購入ネットワーク, 2017年9月5日。
高橋卓也 (2017) 山村文化を育む森林資源のあれこれ, 臨湖, 長浜市, 滋賀県林業研究グループ連絡協議会, 2017年10月13日。
瀧健太郎 (2017) 滋賀県での減災型治水の展開, 講演会「流域治水について学ぶ」, 国土交通省福井河川国道事務所, 2017年5月9日。
瀧健太郎 (2017) 地域の個性を活かす流域ガバナンスの実現に向けて, 中部圏開発整備地方協議会 担当課長会議, 2017年5月16日。
瀧健太郎 (2017) 減災型治水の考え方, 武庫川講座Ⅲ, 武庫川づくりと流域連携を進める会, 2017年7月1日。
Kentaro TAKI (2017) Lake-Biwa Environment & Culture, Michigan-Shiga Goodwill Mission 2017, 2017年9月14日。
瀧健太郎 (2017) 水辺の小さな自然再生, 第1回早崎内湖塾, 滋賀県立大学環境科学部・早崎内湖再生保全協議会, 2017年11月18日。
瀧健太郎 (2017) 滋賀県での減災型治水の展開, 第1回「岐阜の総合治水勉強会」, 岐阜大学地域減災研究センター, 2017年11月20日。
瀧健太郎 (2017) 水辺の小さな自然再生, 近江環人 地域再生講座, 地域共生センター, 2017年11月24日。
瀧健太郎 (2018) 持続可能な社会の実現に向けたグリーンインフラの役割, 滋賀経済同友会「第4回 環境・エネルギー・イノベーション研究会」滋賀経済同友会, 2018年1月29日。
瀧健太郎 (2018) 小さな自然再生の留意点, 第8回 小さな自然再生研修会 in 秋田・斉内川, 「小さな自然再生」研究会, 2018年2月27日。
瀧健太郎 (2018) 楽しみながら協働するコツ, 米原まちづくりの会 vol.4 ～市民協働事業をまぜる～, ルッチまちづくりネット, 2018年3月4日。
平山奈央子 (2017) 住民参加による水資源管理と

環境評価, 平成29年度野洲川沿岸土地改良区地域用水対策協議会総会, 野洲川土地改良区, 野洲川土地改良区事務所, 2017年9月4日.

平山奈央子 (2017) 湖沼流域管理を考える際の視点, 第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦2018) プレ会議第2部流域政策研究フォーラム, 国際湖沼環境委員会, 文部科学省研究交流センター, 2017年11月2日.

3) 授業

金谷健 (2017) 合意形成を支援する方法を学ぼう, 平成29年度滋賀県立高等学校生徒を対象とする大学連続講座 (滋賀県教育委員会主催), 滋賀県立大学環境科学部会議室, 2017年8月2日.

金谷健 (2017) 産業廃棄物の収集課程講習会での講義 (更新講習会: 環境概論), 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター, 京都市サーチパーク (2017年9月6日, 2018年3月13日), 兵庫県中央労働センター (2018年1月30日).

金谷健 (2017) 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬/処分課程講習会での講義 (新規講習会: 中間処理・再生利用), 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター, 愛知県産業労働センター, 2018年2月21日.

金谷健 (2017) 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬/処分課程での講義 (更新講習会: 中間処理・再生利用), 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター, 京都市サーチパーク (2017年6月28日), 鹿児島サンロイヤルホテル (2017年8月24日), 四日市商工会議所 (2017年9月29日), 兵庫県中央労働センター (2017年10月13日).

瀧健太郎 (2017) ホタル再生プロジェクト指導, スーパーグローバルハイスクール事業, 滋賀県立守山中学・高等学校, 2017年4月28日, 6月27日, 8月1日, 9月12日, 10月18日, 2018年2月16日, 3月29日.

瀧健太郎 (2017) 白鳥川総合学習指導, 近江八幡市立馬淵小学校, 2017年9月29日, 10月23日, 10月30日.

林宰司 (2017) ゼミ・論文作成指導, 文部科学省スーパーグローバルハイスクール事業, 岐阜県立大垣北高等学校, 2017年7月12日, 7月19日.

林宰司 (2017) 廃食油BDF化事業における費用対効果的な回収拠点設置方法—東近江市を事例として—, 授業, 滋賀県立八日市高等学校, 2017年9月21日.

平山奈央子 (2018) Water Management with

Citizen's Participation, 国際環境マネジメント, ウドントニ・ラチャパット大学 (タイ王国), 2018年3月6日.

和田有朗 (2017) 都市鉱山から2020年東京オリンピック・パラリンピックのメダルをつくるとは?, 平成29年度滋賀県立高等学校生徒を対象とする大学連続講座 (滋賀県教育委員会主催), 滋賀県立大学環境科学部会議室, 2017年8月2日.

8. 展覧会等

なし

9. 競争的研究資金の導入

1) 本学特別研究

上河原献二, 伴修平, 須戸幹, 野間直彦, 畑直樹 (2017) 平成29年度滋賀県立大学特別研究, 湖沼周辺における水陸両生外来水生植物管理, 平成29年度, 460.4万円.

平山奈央子, 瀧健太郎他 (2017) 平成29年度滋賀県立大学公募型地域課題研究, 内湖再生における住民参加手法の検討, 平成29年度, 30万円.

2) 科学研究費補助金

井手慎司, 平山奈央子, 佐藤祐一 (2017) なぜ連携が起きるのか?—環境保全活動における多主体連携の生起要因に関する研究—, 基盤研究(C), 平成28~30年度, 130万円.

山崎孝史, 香川雄一, 北川眞也, 飛奈裕美, 畠山輝雄, 二村太郎, 前田洋介, 岩下明裕, 崎浜靖, 福本拓 (2017) グローバル化の新局面における政治空間の変容と新しいガバナンスへの展望, 基盤研究(B), 平成27~29年度, 30万円.

香川雄一, 村田陽平, 本岡拓哉 (2017) 大都市における疾病発生にともなう健康環境問題への人文地理学的貢献, 基盤研究(C), 平成28~30年度, 54万円.

高橋卓也, 松下幸司, 栗山浩一, 田中勝也, 宮崎淳 (2017) 社会が支える森林管理を実現する手法開発のための基礎研究, 平成27年度~30年度, 基盤研究(B), 145万円.

平山奈央子 (2017) 課題解決型から多分野発散型の政策へ: 琵琶湖保全政策の変化に影響を与えた要因の解明, 若手研究(B), 平成28~29年度, 140万円.

村上一真 (2017) 損失回避性と社会的比較が節電行動に与える影響の違い: ランダム化比較試験による検証, 基盤研究(C), 平成29~31年度, 170万円.

金原達夫, 村上一真 (2017) 環境経営の国際移転と海外現地サプライヤーへの波及効果に関する研究, 戦略的萌芽研究, 平成28~29年度, 70万円.

和田有朗, 中野加都子 (2017) エネルギーリテラシー教育プログラムが学習者の環境配慮行動に与える影響の検証, 基盤研究(C), 平成28~30年度, 48万円.

3) 政府および地方公共団体 (関連法人を含む) からの補助金
なし

4) その他財団からの研究補助金

山本武, 野間直彦, 上河原献二 (2017) 学生と市民が主体で取り組むナガエツルノゲイトウ等の駆除大作戦, 環びわ湖大学・地域コンソーシアム大学地域連携課題解決支援事業, 平成28~29年度, 10万円.

瀧健太郎, 平山奈央子 (2017) 水害リスクに応じた地域防災力の向上戦略, 一般財団法人 河川情報センター, 2017年11月1日~2018年10月31日, 229万円.

村上一真 (2017) 緑のカーテン普及施策の効果波及メカニズムの分析: 個人の節電行動と行政への信頼に与える影響を中心に, 旭硝子財団 人文・社会科学系「研究奨励」, 旭硝子財団, 100万円.

和田有朗, 中野加都子 (2017) 携帯情報端末を活用した消費者の環境配慮行動促進のためのエネルギーリテラシー教育手法の開発, (公財)電気通信普及財団, 平成28~30年度, 35万円.

5) 受託研究の受け入れ
なし

10. 研究員の受入

王嘉陽, 林宰司, 客員研究員, 再生可能エネルギーの経済・環境影響分析, 2017年4月13日~2018年3月31日.

11. 特許、実用新案、品種登録、意匠、その他著作権に関わる事項
なし

12. 社会への貢献

1) 各種委員会

井手慎司, 滋賀県琵琶湖レジャー利用適正化審議会, 会長, 滋賀県琵琶湖政策課, 1回 (2017年4月

~2018年3月).

井手慎司, 滋賀県学術フォーラム, 委員, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, マザーレイクフォーラム運営委員会, 委員, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 8回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 赤野井湾流域流出対策推進連絡会, 会長, 滋賀県琵琶湖政策課, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 滋賀県環境学習推進協議会, 副座長, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 2回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 琵琶湖活用推進検討会議, 委員, 滋賀県琵琶湖保全再生課, 2回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 滋賀県環境こだわり農業審議会, 会長, 滋賀県食のブランド推進課, 3回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 滋賀県生物多様性しが戦略推進専門家会議, 座長, 滋賀県自然環境保全課, 2回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦2018) 湖沼セッション委員会, 委員, 茨城県環境対策課世界湖沼会議準備室, 2回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦2018) 第8分科会検討部会, 委員, 茨城県環境対策課世界湖沼会議準備室, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 平成29年度滋賀社会貢献活動知事表彰・淡海ネットワークセンター大賞表彰選考委員会, 委員, 淡海文化振興財団, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 近江八幡市環境審議会, 会長, 近江八幡市環境課, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 愛荘町環境審議会, 会長, 愛荘町環境対策課, 2回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター, 評議員, 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 国際湖沼環境委員会評議員会, 評議員, 国際湖沼環境委員会, 2回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 淡海文化振興財団理事会, 理事, 淡海文化振興財団, 4回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 未来ファンドおうみ運営委員会, 委員長, 淡海文化振興財団, 6回 (2017年4月~2018年

3月).

井手慎司, 淡海環境保全財団評議会, 評議員, 淡海環境保全財団, 1回 (2017年4月~2018年3月)

井手慎司, 環境フォーラム湖東, 代表, 環境フォーラム湖東, 1回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, NPO法人 子どもと川とまちのフォーラム理事会, 副理事長, 子どもと川とまちのフォーラム, 14回 (2017年4月~2018年3月).

井手慎司, 湖辺の環境修復手法検討会 (環境省「平成29年度琵琶湖保全再生対策調査検討業務」), 座長, 東レテクノ株式会社, 1回 (2017年12月~2018年3月).

香川雄一, 東京大学空間情報科学研究センター, 客員研究員, 1回 (2017年4月~2018年3月).

香川雄一, 近江八幡市環境審議会, 委員 (副会長), 2回 (2017年4月~2018年3月).

香川雄一, 近江八幡市環境計画部会, 委員 (部会長), 3回 (2017年4月~2018年3月).

香川雄一, 近江八幡市風景づくり委員会, 委員, 1回 (2017年4月~2018年3月).

香川雄一, 大津市環境審議会, 委員, 1回 (2017年4月~2017年10月).

香川雄一, 地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会, 委員, 1回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 滋賀県環境審議会 (廃棄物部会, 水・土壌・大気部会, 温暖化対策部会, 環境企画部会), 委員・廃棄物部会長, 8回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 「クリーンセンター滋賀」環境監視委員会, 委員長, 2回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 「買い物ごみ減量推進フォーラムしが」全体会議, 座長, 2回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 草津市新クリーンセンター運転管理者選定委員会, 副委員長, 3回 (2017年4月~2017年7月).

金谷健, 守山市廃棄物減量等推進審議会, 委員, 2回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 野洲市廃棄物減量等推進審議会, 会長, 2回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 米原市コンポストセンター運営委員会, 会長, 1回 (2017年4月~2018年2月).

金谷健, 湖北広域行政事務センター新施設建設候補地選定委員会, 委員長, 4回 (2017年4月~2017年7月).

金谷健, 湖北広域行政事務センタークリスタルプラザ管理運営委員会, 委員長, 1回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 湖北広域行政事務センター廃棄物減量等推進審議会, 会長職務代理者, 1回 (2017年4月~2018年3月).

金谷健, 高槻市廃棄物減量等推進審議会, 会長, 3回 (2017年11月~2018年3月).

金谷健, 長寿命家具の品質基準評価委員会, 委員, ハウスオブツリー協会, 2回 (2017年4月~2018年3月).

上河原献二, 彦根市環境審議会, 会長, 3回 (2017年8月~2018年2月).

上河原献二, 長浜市環境審議会, 会長, 2回 (2017年11月~2018年3月).

上河原献二, 琵琶湖外来水生植物対策協議会, 構成団体 (滋賀県立大学環境科学部) 代表, 大津市, 2回 (2017年4月~2018年3月).

高橋卓也, 近江八幡市廃棄物削減等委員会, 副委員長, 近江八幡市, 3回 (2017年4月~2018年3月).

高橋卓也, 大津市森林整備推進審議会, 会長, 大津市, 1回 (2017年4月~2018年3月).

高橋卓也, 草津市緑の基本計画策定委員会, 委員, 草津市, 3回 (2017年8月~2018年3月).

高橋卓也, 健康パークあざい木質バイオマスボイラー導入事業者選定委員会, 委員長, 長浜市, 2回 (2017年6月~2017年9月).

高橋卓也, 滋賀グリーン購入ネットワーク, 副会長・理事, 滋賀グリーン購入ネットワーク, 4回 (2017年4月~2018年3月).

高橋卓也, 第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会, 委員長, 滋賀県, 4回 (2017年9月~2018年6月).

高橋卓也, 長浜市森林ディレクション審議会, 会長, 滋賀県, 2回 (2017年4月~2018年3月).

高橋卓也, リサイクル認定製品懇話会, 委員, 滋賀県, 1回 (2017年4月~2018年3月).

高橋卓也, ながはま森林マッチングセンター事業検討会議, 委員, ながはま森林マッチングセンター, 長浜市, 1回 (2017年3月~2018年3月).

高橋卓也, 平成29年度国有林における長期・大口の立木売却等の手法に係る海外事例調査事業検討委員会, 委員, 林野庁・株式会社自然産業研究所, 2回 (2018年1月~2018年3月).

高橋卓也, びわ湖の森ローカルシステム専門委員会, 委員, 一般社団法人 kikitto, 1回 (2018年3月).

瀧健太郎, 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会, 委員, 関西広域連合, 10回 (2017年6月~2018年3月).

瀧健太郎, 多自然川づくり技術検討会, 公益財団法人リバーフロント研究所, 1回 (2017年11月

～2017年3月).

瀧健太郎, 長浜市環境基本計画策定委員会 (長浜市環境審議会小委員会), 委員長, 長浜市, 1回 (2017年2月～2017年3月).

瀧健太郎, 小さな自然再生研究会, 委員, 3回 (2017年4月～2018年3月).

瀧健太郎, 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所, 共同研究員, 2回 (2017年6月～2018年3月).

瀧健太郎, 特定非営利活動法人 碧いびわ湖, 理事, 特定非営利活動法人 碧いびわ湖, 10回 (2017年4月～2018年3月).

林宰司, 彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会, 委員, 4回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 河川レンジャー制度運営委員会, 委員, 3回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 滋賀県農村振興交付金制度審議会, 委員, 3回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 滋賀県基本構想審議会, 委員, 3回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 淀川水系流域委員会, 委員, 3回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 滋賀県環境審議会, 委員, 2回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 彦根愛知犬上地域ごみ処理施設建設候補地選定委員会, 委員, 2回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 大津市廃棄物減量等推進審議会, 副会長, 1回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, マザーレイクフォーラム運営委員会, 委員, 1回 (2017年4月～2018年3月).

平山奈央子, 環境フォーラム湖東, 理事, 1回 (2017年4月～2018年3月).

村上一真, 彦根市工場等設置奨励審査会, 委員, 彦根市商工課, 2回 (2017年4月～2018年3月).

和田有朗, 高島市環境審議会, 副会長, 1回 (2017年4月～2018年3月).

和田有朗, 高島市環境センター管理運営委員会, 委員, 2回 (2017年4月～2018年3月).

和田有朗, 彦根市廃棄物減量等推進審議会, 委員, 7回 (2017年4月～2018年3月).

和田有朗, 高島市LED照明灯導入促進事業プロポーザル審査委員会, 委員長, 2回 (2017年10月～2017年12月).

和田有朗, 大津市環境審議会, 委員 (2017年11月～2018年3月).

2) 学会貢献

井手慎司, 環境システム計測制御学会評議員・編集アドバイザー, 環境システム計測制御学会, 1回 (2017年4月～2018年3月).

小野奈々, 環境社会学研究査読委員 (環境社会学会) (2017年2月?継続).

香川雄一, 地理科学学会, 会計監査 (2016年4月～2018年3月).

香川雄一, 人文地理学会, 庶務委員会, 委員 (2016年10月～2017年9月).

香川雄一, 人文地理学会, 代議員 (2016年10月～2018年9月).

白木裕斗, エネルギー・資源学会, サマーワークショップ幹事 (2014年4月～継続).

Takahashi, T., Corporate Social Responsibility and Environmental Management (John Wiley & Sons), Editorial Board Member (インターネット上で業務に従事) (2017年4月～2018年3月).

高橋卓也, 水資源・環境学会, 理事, 2回 (2017年4月～2018年3月).

高橋卓也, 『水資源環境研究』編集委員会, 編集委員 (インターネット上で業務に従事) (2017年4月～2018年3月).

Takahashi, T., MC (Management Committee) Observer to COST Action CA15206 (Payments for Ecosystem Services (Forests for Water)), European Cooperation in Science and Technology (COST) (2018年3月).

高橋卓也, 林業経済学会, 評議員, 2回 (2017年4月～2018年3月).

高橋卓也, 総合地球環境学研究所共同研究員 (研究課題: 生物多様性が駆動する栄養循環と流域圏社会-生態システムの健全性) (2017年4月～2018年3月).

3) 国際貢献・海外調査など

井手慎司, Country report presentation, JICA 統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2017年9月4日.

井手慎司, Introduction to Lake Modeling, JICA統合的流域 (河川・湖沼・沿岸域等) 管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2017年9月13日.

井手慎司, Conservation and Citizen activities

for Environment, JICA統合的流域（河川・湖沼・沿岸域等）管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2017年9月21日.

井手慎司, Action plan presentation, JICA統合的流域（河川・湖沼・沿岸域等）管理による水資源の持続可能な利用と保全, (財)国際湖沼環境委員会, (財)国際湖沼環境委員会, 2017年10月26日.

小野奈々, 台湾大学（中華人民共和国）における6TH International Symposium on Environmental Sociology in East Asiaへの参加, 2017年10月20日～10月21日.

香川雄一, アメリカ合衆国の大都市における健康環境問題の調査, 2017年8月21日～8月26日.

香川雄一, 林宰司, 平山奈央子, 中国・洞庭湖沿岸域の調査と研究会, 2017年9月21日～24日.

上河原献二, オランダ及びイギリスにおける侵略的外来水辺植物管理制度の調査, 2017年9月4日～11日.

高橋卓也, タイの国民性を予習しよう！～ホフステード指数から～, 滋賀県立大学人間学「国際環境マネジメントⅠ, Ⅱ」事前学習会講義, 2018年2月9日.

4) その他

小野奈々, 「いま、『協同』が創る2017全国集会」第17分科会コメンテーター（於：龍谷大学 瀬田キャンパス, 滋賀県）, 2017年10月9日.

13. マスメディアとの対応

瀧健太郎 (2018) 滋賀創生ゼミナール (第67回), 大学の演習から地方創生のヒントを導く, びわ湖放送, 2018年2月16日.

香川雄一, 林宰司, 平山奈央子 (2017) 洞庭湖-琵琶湖環境治理政策与法律国际研讨会在长沙举行, 華聲新聞, <http://hunan.voc.com.cn/article/201709/201709251916213733.html>, 2017年9月25日.

香川雄一, 林宰司, 平山奈央子 (2017) 洞庭湖-琵琶湖環境治理政策与法律国际研讨会在长沙举行, 中南林业科技大学新浪新闻, <http://news.sina.com.cn/o/2017-09-25/doc-ifymeswc9922288.shtml>, 2017年9月25日.

香川雄一, 林宰司, 平山奈央子 (2017) 洞庭湖湿地保护亟待加强法制保障: 洞庭湖-琵琶湖環境治理政策与法律国际研讨会在长沙举行, 法制网,

http://www.legaldaily.com.cn/index/content/2017-09/23/content_7327819.htm?node=20908, 2017年10月17日.

環境建築デザイン学科

1. 受賞

R. Ashizawa (2017) Dedalo Minosse International Prize 2016/2017 Confindustria Vicenza-Sezione costruttori edili ed impianti Special Prize, FACTORY IN THE EARTH.

芦澤竜一 (2017) 第21回木材活用コンクール 木材活用賞, 日本木材青壮年団体連合会, SPIRAL GARDEN.

金子尚志 (2017) キッズデザイン賞2017年, キッズデザイン協議会, トリプルレイヤーウインドウ.

金子尚志 (2017) キッズデザイン賞2017年, キッズデザイン協議会, あんしん・あんみん.

金子尚志 (2017) キッズデザイン賞2017年, キッズデザイン協議会, 木造住宅における蓄熱環境 (熱の貯金箱).

安井大揮, 土器屋葉子, 中村睦美 (2017) ひろしま建築学生チャレンジコンペ, 最優秀賞, 広島県主催, 2017年10月.

村上修一 (2017) 日本造園学会賞 (研究論文部門), 日本造園学会, 歴史的な堰の親水性および地形との関係性が織り成す景観の研究.

富田マリン (2017) 日本造園学会関西支部賞, 日本造園学会関西支部, 断層地形が生み出した景観—京都15庭園の新しい見方 (口頭発表).

永井拓生, 芦澤竜一, 浅井翔平, 中村優, 堀江健太 (2017) 日本建築学会設計競技 最優秀賞, ヨシパビリオン.

永井拓生, 他 (2017) グッドデザイン賞 BEST 100, Dragon Court Village.

永井拓生, 他 (2017) AICA施工例コンテスト 2017 入選, Ono-Sake Warehouse.

MAD Architects, T.Nagai, et. al (2017) Innovation by Design Awards 2017, New York, Clover House.

白井宏昌, 永井拓生, 後藤優治, 嶋崎迅, 堀江健太, 神戸涼, 木下潤一, 中村優, 野田慎治, 松岡拓公雄 (2017) 日本空間デザイン賞2017, 街づ